

上田市長 土屋陽一 殿

公立大学法人長野大学  
理事長 平井利博

## 大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

## ○申請者に関する情報

大学等の名称	長野大学
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	<input checked="" type="radio"/> 大学・短期大学・高等専門学校・専門学校
大学等の所在地	長野県上田市下之郷 658-1
学長又は校長の氏名	学長 中村英三
設置者の名称	公立大学法人 長野大学
設置者の主たる事務所の所在地	長野県上田市下之郷 658-1
設置者の代表者の氏名	理事長 平井利博
申請書を公表する予定のホームページアドレス	<a href="https://www.nagano.ac.jp/">https://www.nagano.ac.jp/</a>

※ 以下のいずれかのにレ点 () を付けて下さい。 確認申請

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 1 項に基づき確認申請書を提出します。

 更新確認申請書の提出

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 3 項に基づき更新確認申請書を提出します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべてのにレ点 () を付けて下さい。 この申請書 (添付書類を含む。) の記載内容は、事実と相違ありません。 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律 (以下「大学等修学支援法」という。) に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

- この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第7条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	総務・人事・施設担当 廣瀬亮	0268-39-0001	soumu@nagano.ac.jp
第2号の1	教学担当 小金澤たかね	0268-39-0017	kyoumu@nagano.ac.jp
第2号の2	総務・人事・施設担当 廣瀬亮	0268-39-0001	soumu@nagano.ac.jp
第2号の3	教学担当 小金澤たかね	0268-39-0017	kyoumu@nagano.ac.jp
第2号の4	総務・人事・施設担当 廣瀬亮	0268-39-0001	soumu@nagano.ac.jp

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点 (☑) を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校名	
設置者名	

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	円	円	円
申請2年度前の決算	円	円	円
申請3年度前の決算	円	円	円

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	円	円	円

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率 (F)/(E)
今年度(申請年度)	人	人	%
前年度	人	人	%
前々年度	人	人	%

(IIの補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	資産の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	負債の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	長野大学
設置者名	公立大学法人長野大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
社会福祉	社会福祉	夜・通信	26	2	83	111	13	
環境ツーリズム	環境ツーリズム	夜・通信		4	20	50	13	
企業情報	企業情報	夜・通信		2	8	36	13	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページで公表 <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210622-095113-5680.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210622-095113-5680.pdf</a>
--

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	長野大学
設置者名	公立大学法人長野大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページに掲載 <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210416-213029-8069.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210416-213029-8069.pdf</a>
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
常勤	信州大学名誉教授	2021.4.1～ 2025.3.31	理事長
非常勤	神田法律事務所 弁護士	2021.4.1～ 2025.3.31	法務
非常勤	有限会社ケイ・ティ経営 研究所代表取締役	2021.4.1～ 2025.3.31	地域創生
非常勤	株式会社セルバンク取 締役	2021.4.1～ 2025.3.31	経営戦略
非常勤	上田商工会議所 専務理事	2021.4.1～ 2025.3.31	将来構想
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	長野大学
設置者名	公立大学法人長野大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)          授業計画(シラバス)の作成過程】下表は、2020年度スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月3日(水)～28日(日)</td> <td>シラバス入力期間</td> </tr> <tr> <td>3月1日(月)～5日(金)</td> <td>シラバスチェック期間</td> </tr> <tr> <td>3月8日(月)</td> <td>結果とりまとめ</td> </tr> <tr> <td>3月9日(火)～3月12日(金)</td> <td>シラバスの修正期間</td> </tr> </tbody> </table> <p>※カリキュラム未決定科目など上記日程で進められない科目があります。</p> <p>【授業計画の作成・公表時期】          3月末公表(在学生履修ガイダンス実施日までに公表)</p> <p>【公表方法】          シラバスに各授業科目の授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を明記しており、当該シラバスは大学ホームページページ(WEB シラバス)で公表している。</p>		日程	内容	2月3日(水)～28日(日)	シラバス入力期間	3月1日(月)～5日(金)	シラバスチェック期間	3月8日(月)	結果とりまとめ	3月9日(火)～3月12日(金)	シラバスの修正期間
日程	内容										
2月3日(水)～28日(日)	シラバス入力期間										
3月1日(月)～5日(金)	シラバスチェック期間										
3月8日(月)	結果とりまとめ										
3月9日(火)～3月12日(金)	シラバスの修正期間										
授業計画書の公表方法	<a href="https://portal.nagano.ac.jp/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx">https://portal.nagano.ac.jp/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx</a>										
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)          各科目の評価については、シラバスに「成績評価方法」を明記し、厳格かつ適正に評価を行っている。</p>											



<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p><b>【指標の算出方法・実施状況】</b></p> <p>当該学期における学修の状況及び成績を示す指標としてのGPA(以下「学期GPA」という。)並びに在学中における全学期の学修の状況及び成果を示す指標としてのGPA(以下「累積GPA」という。)の2種類とする。</p> <p>なお、学期GPA及び累積GPAの計算式は、以下の計算式によるものとし、算出された数値の小数点第3位以下は四捨五入するものとする。</p> <p>(1) 学期GPAの計算式</p> $\text{学期GPA} = \frac{\text{当該学期の「秀の単位数」} \times 4 + \text{「優の単位数」} \times 3 + \text{「良の単位数」} \times 2 + \text{「可の単位数」} \times 1}{\text{当該学期の総履修登録単位数(対象外を除く)}}$ <p>(2) 累積GPAの計算式</p> $\text{累積GPA} = \frac{\text{全期間の「秀の単位数」} \times 4 + \text{「優の単位数」} \times 3 + \text{「良の単位数」} \times 2 + \text{「可の単位数」} \times 1}{\text{全期間の総履修登録単位数(対象外を除く)}}$ <p><b>【公表方法】</b></p> <p>大学ホームページ「大学情報の公表(学修の評価に係る評価及び卒業の認定あたっての基準)」で公表している。</p> <p><b>【成績の分布状況の把握】</b></p> <p>学生の成績の分布状況を把握するための各学部の資料(グラフ・表)作成し、大学教育センター運営委員会および学部教授会で確認している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20190510-105122-2693.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20190510-105122-2693.pdf</a>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p><b>【卒業の認定方針の具体的内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 在学期間が4年未満の者については卒業としない。</li> <li>② 卒業所要単位数を満たすだけでなく、各学科の必修、選択必修等を満たして卒業となる。</li> <li>③ 学費未納者については、学費納入後に履修科目の単位認定を行う。</li> <li>④ 社会福祉学部所属学生の卒業判定は社会福祉学部教務委員長が、環境ツーリズム学部所属学生の卒業判定は環境ツーリズム学部教務委員長が、企業情報学部所属学生の卒業判定は企業情報学教務委員長が、それぞれ学部教授会で提案する。</li> </ol> <p><b>【卒業要件】</b></p> <p>社会福祉学部124単位、環境ツーリズム学部125単位、企業情報学部125単位</p> <p><b>【卒業の認定方針の適切な実施状況】</b></p> <p>上記、認定方針に基づき卒業判定を実施し、2020年度は347名(9月卒業を含む)の卒業生を輩出した。</p> <p><b>【卒業の認定方針の公表方法】</b></p> <p>大学公式ページ「大学情報の公表(学位授与方針/ディプロマポリシー)」で公表している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<a href="https://www.nagano.ac.jp/outline/about/de_policy/index.html">https://www.nagano.ac.jp/outline/about/de_policy/index.html</a>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	長野大学
設置者名	公立大学法人長野大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20201202-174156-5996.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20201202-174156-5996.pdf</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20201202-174156-5996.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20201202-174156-5996.pdf</a>
財産目録	
事業報告書	<a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20200826-115413-2498.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20200826-115413-2498.pdf</a>
監事による監査報告(書)	<a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20200826-115413-1673.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20200826-115413-1673.pdf</a>

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称: )	対象年度: )
公表方法:	
中長期計画(名称: )	対象年度: )
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20160418-162556-5555.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20160418-162556-5555.pdf</a>
---

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20160407-122016-6450.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20160407-122016-6450.pdf</a>
---

### (3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

#### ①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 社会福祉学部／環境ツーリズム学部／企業情報学部
教育研究上の目的（公表方法：ホームページで公表） <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/201109291612041000060755.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/201109291612041000060755.pdf</a>
（概要） 大学公式ページ「大学情報の公表（教育研究上の目的）」で各学部・学科の教育上の目的を公表している。
卒業の認定に関する方針（公表方法：ホームページで公表） <a href="https://www.nagano.ac.jp/outline/about/de_policy/">https://www.nagano.ac.jp/outline/about/de_policy/</a>
（概要） 【卒業の認定方針の具体的内容】 <ul style="list-style-type: none"><li>● 在学期間が4年未満の者については卒業としない。</li><li>● 卒業所要単位数を満たすだけでなく、各学科の必修、選択必修等を満たして卒業となる。</li><li>● 学費未納者については、学費納入後に履修科目の単位認定を行う。</li><li>● 社会福祉学部所属学生の卒業判定は社会福祉学部教務委員長が、環境ツーリズム学部所属学生の卒業判定は環境ツーリズム学部教務委員長が、企業情報学部所属学生の卒業判定は企業情報学教務委員長が、それぞれ学部教授会で提案する。</li></ul> 【卒業要件】 社会福祉学部124単位、環境ツーリズム学部125単位、企業情報学部125単位 【卒業の認定方針の適切な実施状況】 上記、認定方針に基づき卒業判定を実施し、2020年度は347名（9月卒業を含む）の卒業生を輩出した。 【卒業の認定方針の公表方法】 大学公式ページ「大学情報の公表（学位授与方針／ディプロマポリシー）」で公表している。
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：ホームページで公表） <a href="https://www.nagano.ac.jp/outline/about/curriculum_policy/index.html">https://www.nagano.ac.jp/outline/about/curriculum_policy/index.html</a>
（概要） 大学公式ページ「大学情報の公表（授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業計画／教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）」で公表している。
入学者の受入れに関する方針（公表方法：ホームページで公表） <a href="https://www.nagano.ac.jp/admission/policy/index.html">https://www.nagano.ac.jp/admission/policy/index.html</a>
（概要） 大学公式ページ「大学情報の公表（入学者に関する受入方針、入学者の数、収容定員、在学生の数、卒業生の数、進路状況／入学者に関する受入方針（アドミッション・ポリシー）」で公表している。

#### ②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：ホームページで公表 <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210602-214255-8449.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210602-214255-8449.pdf</a>
---

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	1人	—					1人
社会福祉	1人	21人	7人	0人	1人	0人	29人
環境ツーリズム	1人	12人	3人	0人	0人	0人	16人
企業情報	—	9人	5人	0人	1人	0人	15人
淡水生物学研究所	—	1人	0人	0人	1人	0人	2人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0人		86人					86人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法： <a href="https://www.nagano.ac.jp/outline/facilities/local/2_5ca06e7767c99/index.html">https://www.nagano.ac.jp/outline/facilities/local/2_5ca06e7767c99/index.html</a>					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
FD活動の一環として、教育実践交流広場を年間2回程度（令和2年度実績7回）実施し、優れた教育実践について教員が相互研鑽している。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
社会福祉	150人	161人	107%	630人	640人	102%	15人	10人
環境ツーリズム	95人	99人	104%	390人	407人	104%	5人	3人
企業情報	95人	94人	99%	390人	403人	103%	5人	3人
合計	340人	354人	104%	1410人	1,450人	103%	25人	16人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
社会福祉	169人 (100%)	5人 ( 3.0%)	153人 ( 89.0%)	14人 ( 8.1%)
環境ツーリズム	82人 (100%)	2人 ( 2.4%)	73人 ( 89.0%)	6人 ( 7.3%)
企業情報	91人 (100%)	2人 ( 2.2%)	78人 ( 83.9%)	11人 ( 11.8%)
合計	342人 (100%)	9人 ( 2.6%)	304人 ( 87.6%)	31人 ( 8.9%)

(主な進学先・就職先) (任意記載事項)	
○社会福祉学部	
進学先	上越教育大学大学院 (2名)、茨城大学(教育学部)、柏リハビリテーション学院、NSC 大阪校
就職先	長野県(福祉職)、長野市、射水市、瑞穂市、佐久市、島田市、中野市、山形村、長野県警 社会福祉協議会 (中野市、松本市、小諸市、古河市、軽井沢町、御代田町、山形村、他) 日本赤十字 (川西病院、飯山病院)、新潟県公立学校、東日本旅客鉄道、八十二銀行、 ㈱群馬銀行、他
○環境ツーリズム学部	
進学先	信州大学大学院、愛媛大学大学院
就職先	上田市、土浦市、南アルプス市、小布施町、青木村、長野県警、ジャパネットたかた、㈱星野リゾート、東急リゾート㈱、東日本旅客鉄道㈱、北海道旅客鉄道㈱、イオンリテール、㈱、ホクト、㈱大垣共立銀行、尼崎信用金庫、長野県労働金庫、茨城県信用組合、JA 全農長野、他
○企業情報学部	
進学先	千葉大学大学院
就職先	法務省長野地方方法務局、福島労働局、高岡市、身延町、㈱北陸銀行、㈱大東銀行、長野県労働金庫、 新光電気工業㈱、松山㈱、ヤマト運輸㈱、東京海上日動システムズ㈱、長野計器㈱、榎山工業㈱、 ユニー㈱、㈱ヤマダホールディングス、㈱コスモス薬局、㈱センショーホールディングス
(備考)	

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)

学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業生数	留年者数	中途退学者数	その他
社会福祉	177人 (100%)	158人 (89.3%)	8人 (4.5%)	8人 (3.5%)	3人 (1.7%)
環境ツーリズム	97人 (100%)	75人 (77.3%)	6人 (6.2%)	9人 (4.5%)	7人 (7.2%)
企業情報	100人 (100%)	85人 (85.0%)	9人 (9.0%)	5人 (5.0%)	1人 (1.0%)
合計	374人 (100%)	318人 (85.0%)	23人 (6.1%)	22人 (5.9%)	11人 (2.9%)

(備考)

⑤ 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要)	
授業計画(シラバス)の作成過程】下表は、2020年度スケジュール	
日程	内容
2月3日(水)～28日(日)	シラバス入力期間
3月1日(月)～5日(金)	シラバスチェック期間
3月8日(月)	結果とりまとめ
3月9日(火)～12日(金)	シラバスの修正期間

※カリキュラム未決定科目など上記日程で進められない科目があります。

<b>【授業計画の作成・公表時期】</b> 3月末公表(在学生履修ガイダンス実施日までに公表) <b>【公表方法】</b> シラバスに各授業科目の授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を明記しており、当該シラバスは大学ホームページページ(WEBシラバス)で公表している。
--

⑥ 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要) 大学ホームページ「大学情報の公表(学修の評価に係る評価及び卒業の認定あたる基準)」で公表している。				
学部名	学科名	卒業に必要な単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
社会福祉	社会福祉	124単位	有・無	1年次 42単位 2・3年次 40単位 4年次 60単位
環境ツーリズム	環境ツーリズム	125単位	有・無	
企業情報	企業情報	125単位	有・無	
GPAの活用状況(任意記載事項)		公表方法: ホームページで公表 <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20190510-105122-2693.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20190510-105122-2693.pdf</a>		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法:		

⑦ 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法: <https://www.nagano.ac.jp/outline/campus/index.html>

⑧ 授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	施設設備整備費	教育充実費	合計
社会福祉	社会福祉 (上田地域定住 自立圏域内)	580,000円	282,000円	0円	60,000円	922,000円
	社会福祉 (上田地域定住 自立圏域外)	580,000円	423,000円	0円	60,000円	1,063,000円
環境ツーリズム	環境ツーリズム (上田地域定住 自立圏域内)	580,000円	282,000円	0円	60,000円	922,000円
	環境ツーリズム (上田地域定住 自立圏域外)	580,000円	423,000円	0円	60,000円	1,063,000円
企業情報	企業情報 (上田地域定住 自立圏域内)	580,000円	282,000円	0円	60,000円	922,000円
	企業情報 (上田地域定住 自立圏域外)	580,000円	423,000円	0円	60,000円	1,063,000円

⑨ 大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組

<p>特待生・奨学金制度  <a href="https://www.nagano.ac.jp/campus_life/support-sys/scholar/index.html">https://www.nagano.ac.jp/campus_life/support-sys/scholar/index.html</a>            授業料減免制度（高等教育の修学支援新制度）  <a href="https://www.nagano.ac.jp/outline/information/">https://www.nagano.ac.jp/outline/information/</a></p>
<p>b. 進路選択に係る支援に関する取組            キャリア・就職情報  <a href="https://www.nagano.ac.jp/career/index.html">https://www.nagano.ac.jp/career/index.html</a></p>
<p>c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組            学生相談室  <a href="https://www.nagano.ac.jp/campus_life/support-sys/consult/index.html">https://www.nagano.ac.jp/campus_life/support-sys/consult/index.html</a>            障害のある学生への支援  <a href="https://www.nagano.ac.jp/campus_life/support-sys/support_1/">https://www.nagano.ac.jp/campus_life/support-sys/support_1/</a></p>

#### ⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

<p>公表方法：ホームページで公表  <b>【学校教育法 109 条】自己点検・評価</b>  <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20160418-162556-5555.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20160418-162556-5555.pdf</a></p> <p><b>【学校教育法施行規則第 172 条の 2】</b></p> <p>① 教育研究上の目的  <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/201109291612041000060755.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/201109291612041000060755.pdf</a></p> <p>② 基本組織  <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210602-214255-8449.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210602-214255-8449.pdf</a></p> <p>教員組織  <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210622-130257-1392.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210622-130257-1392.pdf</a></p> <p>教員の数  <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210622-094724-1402.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210622-094724-1402.pdf</a></p> <p>③ 入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関する事入学者に関する情報  <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210622-094847-7484.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20210622-094847-7484.pdf</a></p> <p>④ 授業科目、授業計画  <a href="https://portal.nagano.ac.jp/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx">https://portal.nagano.ac.jp/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx</a></p> <p>⑤ 卒業等の認定にあたっての基準  <a href="https://www.nagano.ac.jp/outline/information/">https://www.nagano.ac.jp/outline/information/</a>            「6 学修の評価に係る評価及び卒業の認定にあたっての基準」を参照</p> <p>⑥ 校地・校舎等  <a href="https://www.nagano.ac.jp/outline/campus/index.html">https://www.nagano.ac.jp/outline/campus/index.html</a></p> <p>⑦ 授業料等大学が徴収する費用  <a href="https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20190108-175558-6714.pdf">https://www.nagano.ac.jp/artis-cms/cms-files/20190108-175558-6714.pdf</a></p>
--

⑧ 進路選択及び心身の健康等に関すること

(学生生活の支援)

[https://www.nagano.ac.jp/campus\\_life/support-sys/scholar/index.html](https://www.nagano.ac.jp/campus_life/support-sys/scholar/index.html)

(心身の健康に関する支援)

[https://www.nagano.ac.jp/campus\\_life/support-sys/consult/index.html](https://www.nagano.ac.jp/campus_life/support-sys/consult/index.html)

(障害のある学生への支援)

[https://www.nagano.ac.jp/campus\\_life/support-sys/support\\_1/index.html](https://www.nagano.ac.jp/campus_life/support-sys/support_1/index.html)

(進路選択の支援)

<https://www.nagano.ac.jp/career/index.html>



(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「—」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	長野大学
設置者名	公立大学法人長野大学

### 1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		142人	142人	151人
内 訳	第Ⅰ区分	74人	80人	
	第Ⅱ区分	45人	40人	
	第Ⅲ区分	23人	22人	
家計急変による支援対象者（年間）		—	—	—
合計（年間）		143人	143人	152人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

### 2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	0人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間が標準時間数の5割以下)	0人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	0人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	—	0人	0人
GPA等が下位4分の1	—	0人	0人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	0人	0人	0人
計	—	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		単位時間/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
人	人	人	人	人	人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要）
成績評価の基準・方法 （概要）
卒業・進級の認定基準 （概要）
学修支援等 （概要）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (100%)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
-----------------------------

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	
設置者名	

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		人	人	人
内 訳	第Ⅰ区分	人	人	
	第Ⅱ区分	人	人	
	第Ⅲ区分	人	人	
家計急変による支援対象者（年間）				人
合計（年間）				人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	人
----	---

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	人	人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下)	人	人	人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	人	人
「警告」の区分に連続して該当	人	人	人
計	人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	人	後半期	人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	人
3月以上の停学	人
年間計	人
(備考)	



※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	人
訓告	人
年間計	人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下)	人	人	人
GPA等が下位4分の1	人	人	人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	人	人	人
計	人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。